

パーラー排水処理設備 一式 仕様書

国立大学法人北海道国立大学機構

帯広畜産大学

I. 調達物品名

パーラー排水処理設備 一式

【構成内訳】

排水処理装置	1 台
汚泥脱水装置	1 台

II. 納入場所

帯広畜産大学畜産フィールド科学センター内 仮設置場所

III. 納入期限

令和6年12月25日

IV. 技術的要件の概要

- (1) 本件調達物品に係る性能、機能等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）はVI. に示すとおりである。
- (2) 技術的要件は、全て必須の要求要件である。
- (3) 技術的要件は、本学が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札物品の性能等がこれらを満たしていないとの判定がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- (4) 入札物品の性能等が技術的要件を満たしているか否かの判定は、本学が指定する技術審査職員が、入札物品に係る技術仕様書その他の入札説明書で求める提出資料の内容を審査して行う。
- (5) 入札物品は、原則として入札時点で製品化されていること。なお、入札時点で製品化されていない物品が含まれる場合には、納入期限までに製品化され、本仕様書に示す技術的要件を全て満たすことが可能であることを証明する技術的資料、開発計画書及び確約書等を併せて提出すること。

V. 提案に関する留意事項

- (1) 提案に際しては、入札物品が本仕様書の技術的要件をどのように満たしているか、あるいはどのように実現しているかを要求要件の項目ごとに対応させ、具体的かつ分かりやすく記載すること。従って、提案の根拠が不明確な場合や、説明が不十分である場合は、本学が指定する技術審査職員において、技術審査に重大な支障があると判断し、技術要件を満たしていないものとみなし不合格とするので、十分留意すること。
- (2) 提案に際しては、本仕様書の技術的要件の各項目とそれに対応する提案内容を明確かつ簡潔に示した対照表を添付すること。（提出書類にある入札機器の技術仕様書のことをいう）
- (3) 入札機器の技術仕様書においては、入札物品が本仕様書の技術的要求要件を満たしていることを提出資料のどの部分で証明できるか、参照すべき個所を対照表に明示すること。参照すべき個所が、カタログ・性能仕様書・説明書等である場合、アンダーラインを付したり、色付けしたりするなどして該当部分を明示すること。

- (4) 提案された内容に関して、問い合わせやヒアリングを行うことがあるので誠実に対応すること。
- (5) 提出資料等に関する照会先を明記すること。

VI. 技術的要件

- (1) パーラー排水処理設備は建設予定である帯広畜産大学畜産フィールド科学センター排水処理棟（別紙「排水処理棟配置図」参照）内に設置し運用可能なサイズであること。
- (2) 排水処理装置は凝集剤を用いた凝集沈殿処理方式により原水（パーラー排水）の懸濁物質を凝集・沈降させ、処理水と汚泥に分離して排出可能であること。
- (3) 排水処理装置は 6 m³/h 以上の原水を処理可能であること。
- (4) 原水を汲み上げて排水処理装置に供給するための原水ポンプを備えること。
- (5) 原水ポンプの吐出口径は 2 インチとし、吐出量は 6 m³/h 以上であること。
- (6) 原水ポンプはフロートスイッチ等により原水の水位によって自動で電源の ON・OFF が制御される仕組みであること。
- (7) 排水処理装置に凝集剤投入機を備えること。
- (8) 凝集剤投入機で添加する凝集剤の量は調整可能であること。
- (9) 排水処理装置から排出される汚泥が自動で汚泥脱水装置に供給される仕組みであること。
- (10) 排水処理装置で使用する凝集剤の主成分は天然鉱物由来のもので、排出される処理水及び汚泥は産業廃棄物としての処理が不要であること。また、1 剤のみで使用可能であり、他剤との混合や pH 調整が不要であること。
- (11) 汚泥脱水装置は排水処理装置から受けた汚泥を圧搾し、水分と汚泥に分けて排出可能であること。
- (12) 汚泥脱水装置から排出される汚泥を三輪車等で直接受けられる構造であること。
- (13) 排水処理装置・汚泥脱水装置ともに使用電源は三相 200V であること。

【例示品】上記要件を満たす製品例は以下のとおりである。

日本仮設株式会社製

排水処理装置：ゼロシステム NWC-6

汚泥脱水装置：クライムプレス NSD-150

VII. 代金の支払

代金は物品の納品検査（VIII.（1）に記載の「仮設置場所」から「排水処理棟」への移設作業を含む）の完了後、1 回に支払うものとし、適正な請求書を受理した日の属する月の翌月末までに支払うものとする。

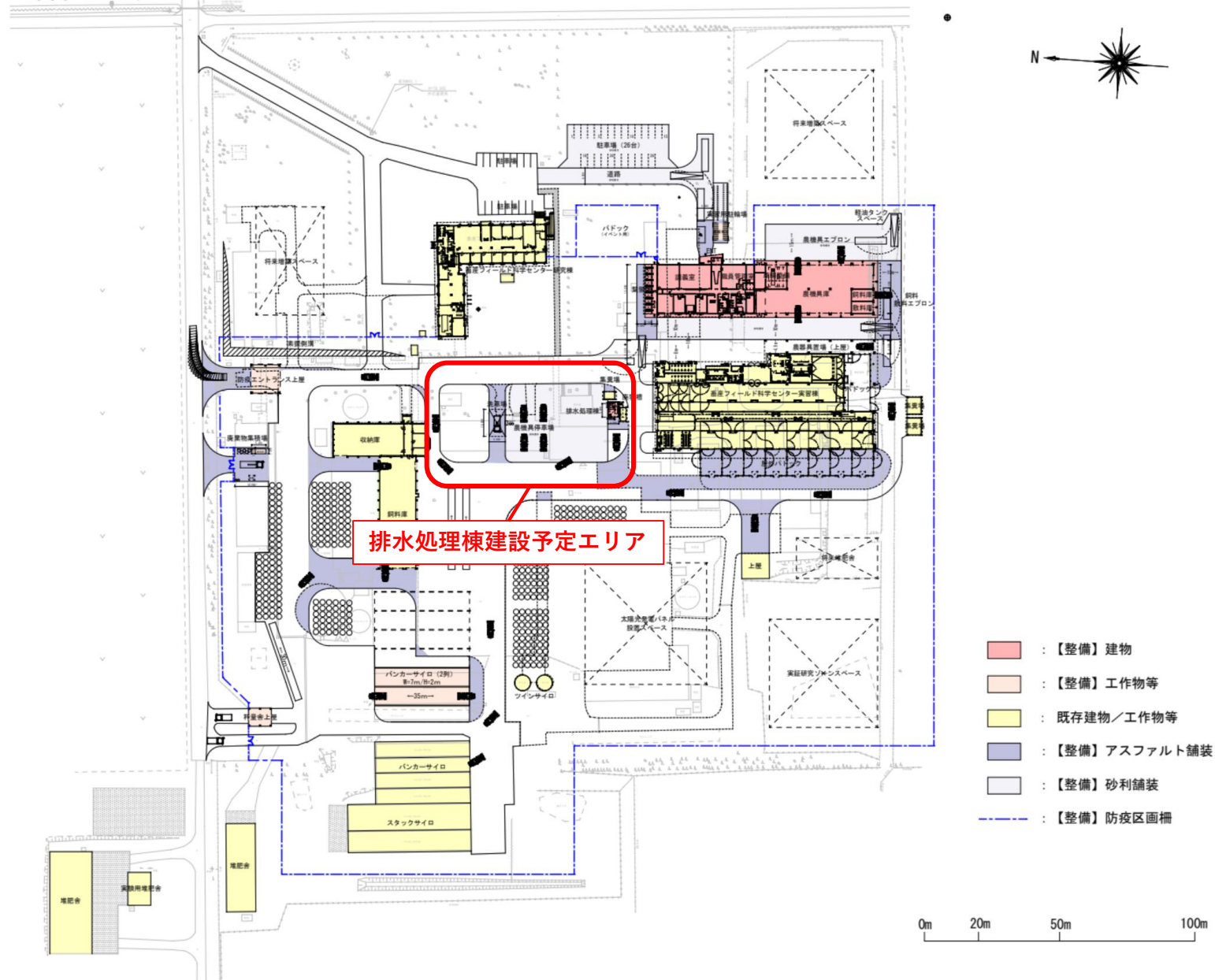
VIII. 設置条件及びその他の事項

- (1) 別紙「排水処理棟配置図」には軽微な変更が生じる場合があるため、納入・設置作業は本学担当者と調整の上実施すること。
- (2) 搬入、組立、据付、調整等は、納入者の責任において行い、その費用はすべて本

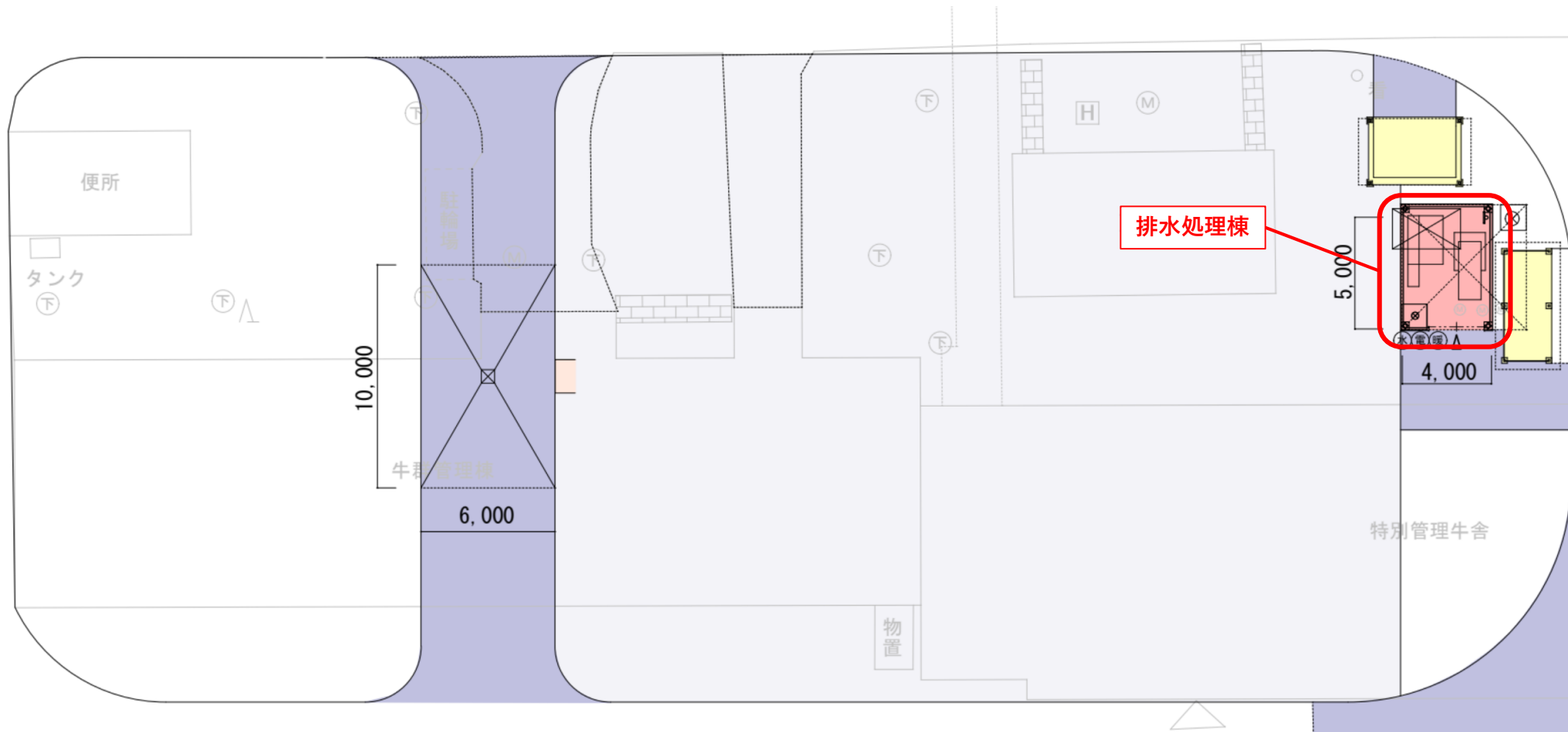
調達に含むものとする。なお、電源の1次工事は、本学において別途行う。

- (3) 納入時に調達物品の使用方法及び一般的保守について、十分な説明を行うほか、使用者が取扱要領を修得するまで責任をもって支援するものとし、これに要する経費は供給者の負担とする。
- (4) 納入後の使用において問題が生じた場合又は支援の要請があった場合は、速やかに対応するものとする。
- (5) 納入後1年間は無償保証期間とする。
- (6) 本仕様書に定めるもののほか、国立大学法人北海道国立大学機構が定める物品供給契約基準に基づき納入することとし、明記なき事項については、双方協議して定めるものとする。

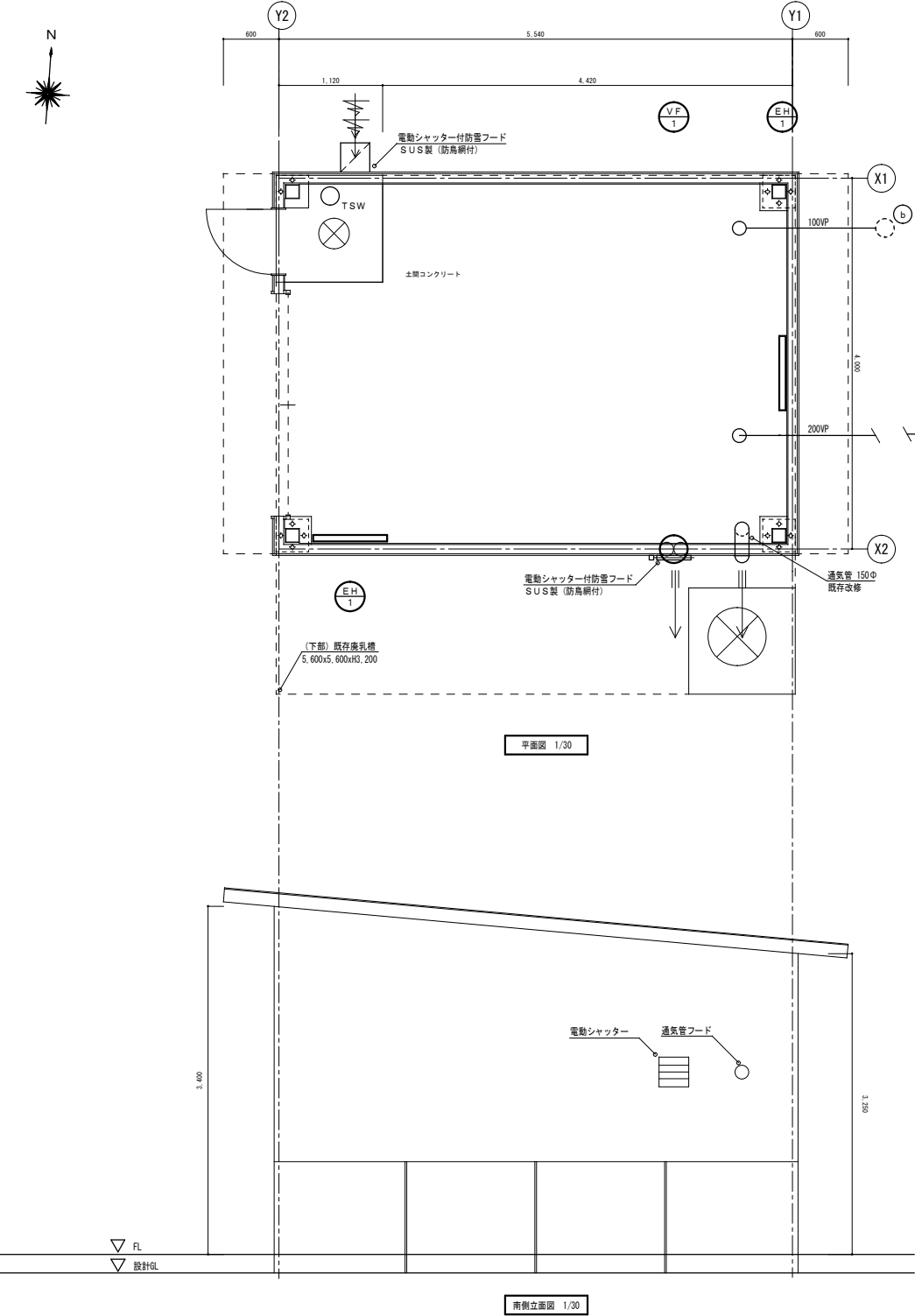
仕様書別紙「排水処理棟配置図_建設予定エリア周辺図」



仕様書別紙「排水処理棟配置図_建設予定エリア拡大図」

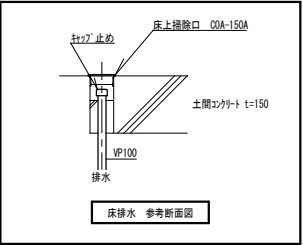


仕様書別紙「排水処理棟配置図_平面図等」



機器一覧表

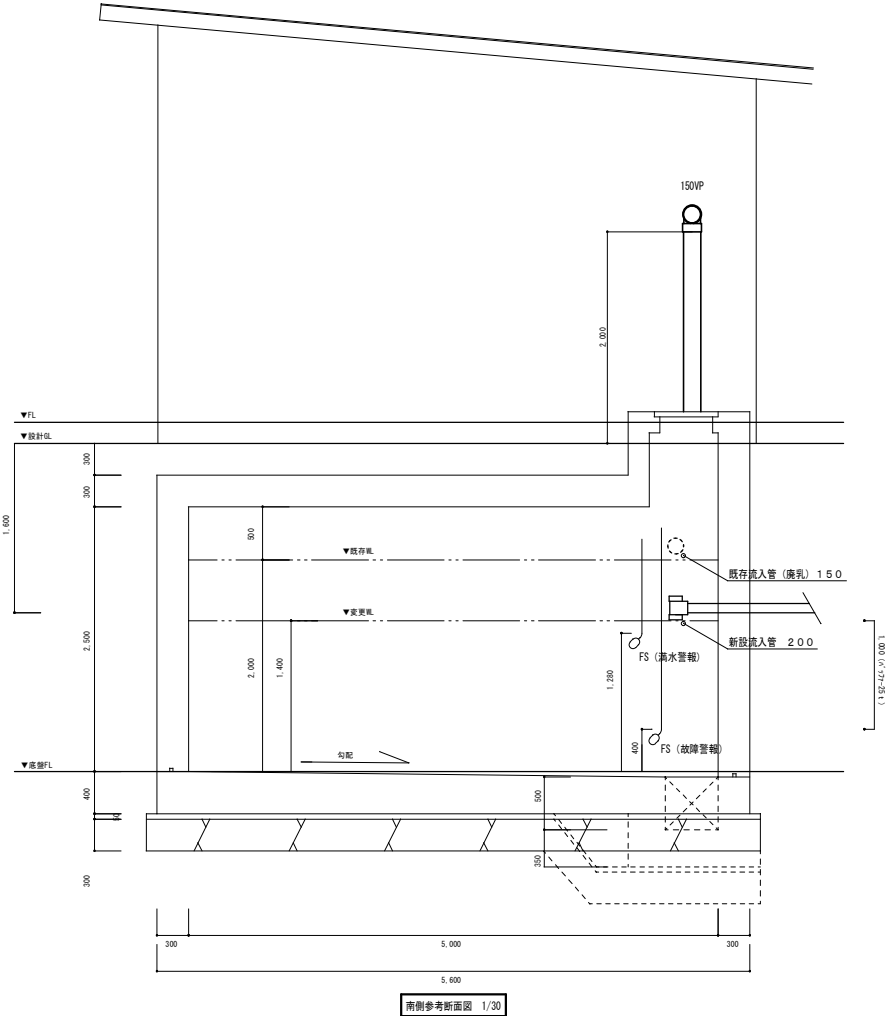
記 号	名 称	仕 様	台数	電源 (50 HZ)			設 置 場 所	備 考
				(φ)	(V)	(kw)		
EH - 1	電気パネルヒーター	壁掛型 銅板製 暖房能力3.0kw	2	1	200	3.0		
		付属品: サーモスタット、壁掛用ブラケット、専用プラグ、いたづら防止カバー付						
VF - 1	有圧換気扇	低騒音型 排気用20cm 400m ² /h × 20Pa	1	1	100	27w		
		付属品: 保護ガード、取付枠、電気シャッター×2、温度スイッチ (電気設備工事へ支給)						



【凡例】



有圧換気扇用温度スイッチ (電気設備工事へ支給)



南側参考断面図 1/30